



鯉のぼりフェスティバル開催 5月5日

今年で17回目を迎える当イベント。今年も5月6日まで小櫃川中川橋（国道409号）付近で250匹の鯉のぼりが遊泳されます。

継続審査中議案3件

3月定例会において、市長より提案された下記の議案2件及び陳情1件が、総務企画常任委員会及び建設経済常任委員会において継続審査となりました。審議議案については、6月の委員会及び本会議において審議されることとなります。

議案番号	件名等	付託委員会
議案第 2号	袖ヶ浦市自治基本条例の制定について	総務企画常任委員会
議案第 13号	袖ヶ浦市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例の全部を改正する条例の制定について	建設経済常任委員会
陳情第 1号	袖ヶ浦市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例の全部改正に係る審議について	

平成25年第3回(6月招集)定例会会期(案)

【会期】平成25年6月4日(火) から6月21日(金) までの18日間

日	曜日	区分	傍聴
4	火	本会議	○
10	月	本会議(一般質問)	○
11	火	本会議(一般質問)	○
12	水	本会議(一般質問)	○
13	木	本会議(一般質問予備日)	○
17	月	総務企画常任委員会	○
18	火	文教福祉常任委員会	○
19	水	建設経済常任委員会	○
21	金	本会議	○

*一般質問通告一覧表は5月31日頃、ホームページに掲載する予定です。
*各種会議の詳細については、市役所 議会事務局までお問い合わせください。

3月定例会

2月22日～3月26日
(会期33日間)

初日の2月22日には、市長から平成25年度の施政方針が示されました。その後、これらの方針が盛り込まれた平成25年度予算及び平成24年度各会計補正予算、並びに条例の制定など議案39件、報告1件が提出され、提案理由の説明などがありました。また、陳情1件の委員会付託を行いました。

2月26日には、議案の常任委員会付託、予算審査特別委員会の設置及び同委員会への平成25年度予算関連議案の付託を行いました。その後、議案2件の審査を行い、2議案が可決されました。また、議案3件が追加提案され、提案理由の説明を行い委員会付託がされました。議員より発議案2件の提出があり、原案のとおり可決されました。

3月5日、6日、7日には各常任委員会が開催され、付託されました議案29件、陳情1件の審査を行いました。

3月11日には、付託された議案等について各常任委員長からの審査の経過と結果を報告後、議案27件が原案のとおり可決され、議案2件、陳情は1件は継続審査とされました。

また、3月11日、13日、14日には13人が市政について一般質問を行いました。

3月18日、21日、22日には予算審査特別委員会が開催され、付託されました議案7件の審査を行いました。

最終日の3月26日には、付託された議案等について予算審査特別委員会委員長からの審査の経過と結果を報告後、新年度予算をはじめ、条例の一部改正など議案11件が原案のとおり可決されました。また、議案2件が追加提案され、原案のとおり可決、同意されました。

常任委員会・特別委員会

3月定例会において、各委員会では付託された議案、陳情の審査及び所管事務調査が行われました。

総務企画常任委員会

3月5日開催

【議案】

- ▶ **議案第2号** 袖ヶ浦市自治基本条例の制定について
 ・ **結果** 継続審査
 ・ **主な質疑** ① 条例案と市民会議の提言との相違点
 ② 子どもの権利に対する取り扱い
 ③ 総合計画と自治基本条例における街の形の違い
 ④ 自治会の重要性
 ⑤ 市民の条例に対する認知度
 ⑥ 市民に対する説明の必要性
 ⑦ 自治会からの意見
 ⑧ 今後の条例の検証・見直しへのかかわり方
 ⑨ 市民参画の確保
 ⑩ 住民投票に対する意見
 ⑪ 条例の実効性の確保
- ▶ **議案第14号** 袖ヶ浦市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
 ・ **採決の結果** 原案可決 (賛成多数)
 ・ **主な質疑** ① 1人あたりの削減額
 ② 地域経済に与える影響についての考え方
 ③ 人事院勧告への対応
 ④ 職員への周知方法
 ⑤ 減額措置延長終了後の判断とその対応
 ・ **討論** **賛成**
 厳しい状況である事は理解できるが、現在の財政状況を踏まえて今後の第2期実施計画の実施や社会経済状況から改正内容は適正なので賛成です。
反対
 民間労働者と公務員が賃金引下げの競争をし、労働者全体の賃金を下げるといふ悪循環が作り出されています。それを止めるためにも引き下げるべきではないので反対です。
- ▶ **議案第16号** 袖ヶ浦市防災会議条例及び袖ヶ浦市災害対策本部条例の一部を改正する条例の制定について
 ・ **採決の結果** 原案可決 (全員賛成)
 ・ **主な質疑** なし
 ・ **討論** なし



- ▶ **議案第26号** 平成24年度袖ヶ浦市一般会計補正予算 (第4号)
 ・ **採決の結果** 原案可決 (全員賛成)
 ・ **主な質疑** ① 土地開発基金繰り出し金の増額理由
 ② 男女共同参画事業
 ③ 重度心身障害者医療費支給の増加理由と現物給付の実施見込み
 ④ 市民税及び法人市民税の増加理由
 ⑤ 福祉作業所利用者減の理由
 ⑥ 年少扶養控除廃止による保育料への影響
 ⑦ 生活保護の状況
 ⑧ 子ども医療費助成事業費の増加状況と償還払い手続きの期限
 ⑨ 健康づくり支援センター管理費、ごみ処理事業費の増額理由
 ⑩ 長浦商店会街路灯の現状と今後の見通し
 ⑪ 消防水利の設置基準
 ⑫ 小学校運営事業費の増額理由
 ⑬ 社会教育費の全般の減額理由
- ▶ **議案第40号** 平成24年度袖ヶ浦市一般会計補正予算 (第5号)
 ・ **採決の結果** 原案可決 (全員賛成)
 ・ **主な質疑** ① 臨時交付金の活用による一般会計への影響
 ② 交付金の交付対象範囲
 ・ **討論** なし

総務企画常任委員
 委員長 佐久間清
 副委員長 前田美智江
 委員 在原直樹 / 篠原幸一 / 鈴木憲雄 / 篠崎龍夫
 励波久子 / 笹生 猛

文教福祉常任委員会

3月6日開催

【議案】

- ▶ **議案第3号** 袖ヶ浦市新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について
 ・ **採決の結果** 原案可決 (全員賛成)
 ・ **主な質疑** ① 対策本部設置の具体的な流れ
 ② 初動体制等の具体的な内容
 ・ **討論** なし
- ▶ **議案第4号** 袖ヶ浦市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
 ・ **採決の結果** 原案可決 (全員賛成)
 ・ **主な質疑** ① 本市で該当する施設数及び対象者数
 ② 条例制定による影響
 ③ 待機者の解消に関する市の考え
 ④ 助成制度
 ⑤ 待機者の内訳
 ⑥ 施設ごとの入所希望者数の違い等
 ・ **討論** なし
- ▶ **議案第5号** 袖ヶ浦市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
 ・ **採決の結果** 原案可決 (全員賛成)
 ・ **主な質疑** ① 運営の改善等に関する市の考え
 ・ **討論** なし
- ▶ **議案第6号** 袖ヶ浦市指定地域密着型サービス事業者及び指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定に関する基準を定める条例の制定について
 ・ **採決の結果** 原案可決 (全員賛成)
 ・ **主な質疑** なし
 ・ **討論** なし
- ▶ **議案第27号** 平成24年度袖ヶ浦市国民健康保険特別会計補正予算 (第3号)
 ・ **採決の結果** 原案可決 (全員賛成)
 ・ **主な質疑** ① 医療費増加の内容
 ② 医療費抑制のための指導



- ③ 療養給付費等負担金の減額の理由
 ④ 国県の負担割合変更に伴う市への影響
 ⑤ 負担割合に関する国への働きかけ
 ・ **討論** なし
- ▶ **議案第28号** 平成24年度袖ヶ浦市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第2号)
 ・ **採決の結果** 原案可決 (全員賛成)
 ・ **主な質疑** ① 保険基盤安定繰入金金の減額の理由
 ・ **討論** なし
- ▶ **議案第29号** 平成24年度袖ヶ浦市介護保険特別会計補正予算 (第3号)
 ・ **採決の結果** 原案可決 (全員賛成)
 ・ **主な質疑** ① 介護サービス等諸費の減額の理由及び背景
 ② サービス減少の理由
 ③ 第5期実施計画と実績の兼ね合い
 ・ **討論** なし
- 【所管事務調査】
 ・ 袖ヶ浦市福祉作業所について
 ・ 木更津市あけぼの園の施設見学について

文教福祉常任委員
 委員長 佐藤麗子
 副委員長 笹生典之
 委員 木村修平 / 緒方妙子 / 長谷川重義 / 茂木芳和
 篠崎典之 / 渡辺 盛

建設経済常任委員会

3月7日開催

【議案】

- ▶ **議案第7号** 袖ヶ浦市都市公園における移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の制定について
 - ・採決の結果 原案可決 (全員賛成)
 - ・主な質疑 なし
 - ・討論 なし
- ▶ **議案第8号** 袖ヶ浦市市道における移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例の制定について
 - ・採決の結果 原案可決 (全員賛成)
 - ・主な質疑 なし
 - ・討論 なし
- ▶ **議案第9号** 袖ヶ浦市市道の構造の技術的基準を定める条例の制定について
 - ・採決の結果 原案可決 (全員賛成)
 - ・主な質疑 なし
 - ・討論 なし
- ▶ **議案第10号** 袖ヶ浦市市道に設ける案内標識及び警戒標識等の寸法を定める条例の制定について
 - ・採決の結果 原案可決 (全員賛成)
 - ・主な質疑 ①省令をそのまま採用した理由
②標識等の市独自の検討内容
③条例制定にあたり内部で行った議論の内容
 - ・討論 なし
- ▶ **議案第11号** 袖ヶ浦市準用河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例の制定について
 - ・採決の結果 原案可決 (全員賛成)
 - ・主な質疑 なし
 - ・討論 なし
- ▶ **議案第12号** 袖ヶ浦市公共下水道の構造及び終末処理場の維持管理の基準を定める条例の制定について
 - ・採決の結果 原案可決 (全員賛成)
 - ・主な質疑 なし
 - ・討論 なし
- ▶ **議案第13号** 袖ヶ浦市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例の全部を改正する条例の制定について
 - ・結果 継続審査
 - ・主な質疑 ①本条例策定と過去に高谷地先で発生した残土問題との関係性
②市民の残土イメージに対する不安感の解消
③市民不安及び農家等の状況を勘案したうえでの本条例内容の見直しの検討
④高谷地区の残土条例問題の背景
⑤規則にある周辺住民の8割の許可条件の解釈の仕方
⑥埋立て許可における家族間の意見の相違に対する執行部の考え方
⑦本市独自の条例を制定するに至る背景
⑧この条例に関する過去の一般質問に対する答弁の検証
⑨条例制定の背景の1つである市のやるべき問題点
⑩事業者及び所有者等との訴訟問題発生時の考え方
⑪木更津市の許可条件に対する市の考え方
⑫許可条件を決定するに至る他市条例に対する財産権についての考え方
⑬規則にある300m以内住民8割の許可条件が財産権の侵害にあたるか、いなか
⑭財産権の考慮に対する執行部の考え方
⑮適用除外の内容
⑯適用除外者その他の申請者の不平等差に対する市の考え方
⑰規則にある300mと定めた数字の根拠
⑱過去の市内残土埋立て発生時の問題点
⑲残土埋立て申請後の申請内容確認及び事業進行状況等の市の把握状況
⑳県条例規制事業の状況把握
㉑残土の搬入において市民に対し安全安心をアピールできるポイント
㉒残土埋立てによる市内の水のトラブルの発生状況
㉓埋立てする近辺の農耕者や、水利組合等の許可同意に関する考え方
㉔近隣市の条例施行後の埋立て許可件数
㉕他市の条例を検討した中でこの条例が規制とならないか等の検討内容
㉖規則制定、また制定後の内容変更の手続き方法
㉗条例の中に許可条件がうたわれないことの懸念
㉘議会が条例を可決するための前提条件の考え方
㉙過去議会が採択した意見書
㉚県外残土持ち込み不可の検討



- ⑳市独自条例を制定する意義
㉑規則施行による市民に対する過剰規制の懸念
㉒チェック機能の強化
㉓パブリックコメントの吐き出した意見
- ▶ **議案第18号** 袖ヶ浦市廃棄物等の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・採決の結果 原案可決 (賛成多数)
 - ・主な質疑 ①粗大ごみ有料化の目的にあるごみの排出抑制についての考え方
②ごみの排出抑制量の見込み
③粗大ごみ有料化とリサイクルの関係及び考え方
④リサイクル及びリユースに対する考え方
⑤不用品の情報交換と利用状況
⑥粗大ごみ有料化の目的にあるごみ処理コストの認識についての考え方
⑦粗大ごみ有料化による手数料徴収の見込み額
⑧粗大ごみ有料化の目的の明確性の確保
⑨粗大ごみの収集回数を減少した場合等のコスト面の検証結果
⑩収集区分の変更内容
⑪収集区分変更に係る必要となるごみ袋数の増加懸念に対する考え方
⑫ごみ袋の値下げの検討
⑬地方分権一括法との関係
⑭法改正に伴う設置される技術管理者の資格等
⑮省令をそのまま採用した理由
 - ・討論 なし
- ▶ **議案第19号** 袖ヶ浦市都市公園の管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・採決の結果 原案可決 (全員賛成)
 - ・主な質疑 なし
 - ・討論 なし
- ▶ **議案第20号** 袖ヶ浦市営住宅設置管理条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・採決の結果 原案可決 (全員賛成)
 - ・主な質疑 ①条例と省令内容の確認
②住宅入居者からの要望事項の有無
③入居者資格について月例収入の省令内容との比較
④月例収入について市独自の基準の執行部の検証
 - ・討論 なし
- ▶ **議案第21号** 袖ヶ浦市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・採決の結果 原案可決 (全員賛成)
 - ・主な質疑 ①地区計画を施行するうえでの効果
②建築制限が加える市民への影響
③福王台桜坂上地区の条例施行前の建築物の条例適用
 - ・討論 なし
- ▶ **議案第25号** 平成24年度袖ヶ浦市水道事業会計資本剰余金の処分について
 - ・採決の結果 原案可決 (全員賛成)
 - ・主な質疑 なし
 - ・討論 なし
- ▶ **議案第30号** 平成24年度袖ヶ浦市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)
 - ・採決の結果 原案可決 (全員賛成)
 - ・主な質疑 ①平岡地区の建設改良事業費の減額及び農業集落配水整備事業との検討内容
②一般職人件費の減額の理由
 - ・討論 なし
- ▶ **議案第31号** 平成24年度袖ヶ浦市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)
 - ・採決の結果 原案可決 (全員賛成)
 - ・主な質疑 ①袖ヶ浦駅海側土地区画整理事業の進行状況
②管渠整備事業国庫補助金が認められなかった理由
③袖ヶ浦駅海側土地区画整理組合開発者負担金の減額の理由
 - ・討論 なし
- ▶ **議案第32号** 平成24年度袖ヶ浦市水道事業会計補正予算(第2号)
 - ・採決の結果 原案可決 (全員賛成)
 - ・主な質疑 ①料金水量の状況
②今後の大規模事業の実施計画
 - ・討論 なし

▶ 議案第41号 平成24年度袖ヶ浦市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）

- ・採決の結果 原案可決（全員賛成）
- ・主な質疑 ①平岡地区の建設改良事業費の増額の理由
②補正額の事前状況把握
③国の大型補正との関係
④25年度予定事業における前倒しされた事業の割合
⑤26年度事業の考え方
⑥25年度予定事業における前倒しされた事業の金額
- ・討 論 なし

▶ 議案第42号 平成24年度袖ヶ浦市公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）

- ・採決の結果 原案可決（全員賛成）
- ・主な質疑 ①25年度予定事業における前倒しされた事業の割合
②25年度当初予算の計上状況
- ・討 論 なし

▶ 陳情第1号 袖ヶ浦市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例の全部改正に係る審議について

- ・結 果 継続審査
- ・主な質疑 ①袖ヶ浦市の地域森林計画区域及び水道水源保護地域の有無
②木更津市と同等の条例を制定した場合の市の考える合意形成の難しさ
③木更津市と本市の違い
④市内の地域による格差に対する執行部の考え方
⑤地元との合意形成に対する執行部の考え方
⑥地元との合意形成に対する様々な検証状況
⑦規則にある300m以内住民8割の許可条件で最大で該当する世帯数の検証

建設経済常任委員
委員 長 阿津文男
副委員 長 榎本雅司
委 員 粕谷智浩／小国 勇／村田 稔／田邊恒生
塚本幸子／福原孝彦

予算審査特別委員会

3月18日、21日、22日開催

【議 案】

- ▶ 議案第33号 平成25年度袖ヶ浦市一般会計予算
- ・採決の結果 原案可決（賛成多数）
- ・主な質疑 ①人件費の削減
②市民安全パトロールの効果
③市民協働の推進
④防災行政無線の運用
⑤防犯カメラの設置検討
⑥長浦商店街街路灯点灯状況と防犯灯の設置
⑦普通財産の売却方法
⑧災害に対するマニュアル
⑨ヨウ素剤の設置検討
⑩男女共同参画アンケートの妥当性
⑪バス路線補助の改善策
⑫市内高速バス、ストップ
⑬市内交通空白地帯への対応
⑭市保有データのバックアップ方法
⑮市庁舎の今後
⑯女性幹部の登用
⑰ふるさと納税のPR
⑱固定資産税税収に対する施政方針の反映
⑲保育所事業
⑳障害者への補助
㉑3世代同居への取り組み
㉒放課後児童クラブへの対応
㉓ファミリーサポート事業の状況
㉔土砂対策パトロールへの取り組み
㉕生活保護の現状と改善への取り組み
㉖火葬場建設に対する方針
㉗君津郡市広域市町村圏への負担割合
㉘粗大ごみの収入見込み
㉙不法投棄への監視体制
㉚椎の森工業団地2期・3期造成に対する市の役割
㉛有害鳥獣への対策
㉜観光プロモーションの実施方法及び内容
㉝産業振興ビジョン
㉞資材支給の状況
㉟共同電線溝の費用とその効果
㊱袖ヶ浦海側土地区画整理事業の状況
㊲袖ヶ浦駅海側の無電柱化
㊳雇用促進
㊴交差点改良への取り組み
㊵市内住宅の耐震対策
㊶代宿土地区画整理事業
㊷農地・水・保全管理支払交付金事業
㊸消防での退職者に対する補充状況と今後の人員体制
㊹共同指令センター集約化による状況
㊺コンビナート火災に対する市消防の役割
㊻救急救命士の配置状況とスキル維持の方策
㊼消防団員の報酬
㊽小・中学校体育館へのAED設置検討
㊾特別支援教員の状況
㊿読書教育
①図書館用の本の調達と図書館利用状況
②要保護・準要保護世帯の現状
③放課後子ども教室
④新たな給食センターの衛生管理への対策

- ・討 論 なし
- ▶ 議案第34号 平成25年度袖ヶ浦市国民健康保険特別会計予算
- ・採決の結果 原案可決（賛成多数）
- ・主な質疑 ①フードモデル
②人間ドック助成
③資格証・短期保険証の発行状況と発行された人への対応
④保険税の徴収状況
⑤医療費の抑制策
⑥ジェネリック医薬品の推進と啓発
⑦医療費通知
⑧医療費抑制の中長期の展望
⑨保健予防指導の成果
- ・討 論 なし
- ▶ 議案第35号 平成25年度袖ヶ浦市後期高齢者医療特別会計予算
- ・採決の結果 原案可決（賛成多数）
- ・主な質疑 ①短期保険証の取り扱い
②保険料の見込額
- ・討 論 なし
- ▶ 議案第36号 平成25年度袖ヶ浦市介護保険特別会計予算
- ・採決の結果 原案可決（賛成多数）
- ・主な質疑 ①償還金の減額理由
②介護認定者数の推移
③2次予防事業の内容と虚弱高齢者への対策
④1次予防事業費の減額理由
⑤介護保険料の増額要因
⑥減免制度の周知方法
⑦認知症サポーター養成
⑧特別養護老人ホーム入所待機者数とその対策
⑨ホームヘルパーの時間短縮に対する状況
- ・討 論 なし
- ▶ 議案第37号 平成25年度袖ヶ浦市農業集落排水事業特別会計予算
- ・採決の結果 原案可決（全員賛成）
- ・主な質疑 なし
- ・討 論 なし
- ▶ 議案第38号 平成25年度袖ヶ浦市公共下水道事業特別会計予算
- ・採決の結果 原案可決（全員賛成）
- ・主な質疑 ①脱水汚泥の最終処分方法
②原子力発電所事故の賠償状況
③下水道使用料金
④バイオマス発電の検討状況
⑤区域外流入の現状と今後の見通し
- ・討 論 なし
- ▶ 議案第39号 平成25年度袖ヶ浦市水道事業会計予算
- ・採決の結果 原案可決（全員賛成）
- ・主な質疑 ①老朽管更新の状況と埋設管の耐震強度
②浄水場の耐震対応状況と停電時の対応
③袖ヶ浦駅海側土地区画整理関連事業への対応状況
④給水収益減少への対応策
⑤委託料削減へ向けた改善
⑥水道の普及率と未接続者への対応方針
- ・討 論 なし

予算審査特別委員
委員 長 榎本雅司
副委員 長 木村修平
委 員 粕谷智浩／在原直樹／笹生典之／村田 稔
佐久間清／前田美智江／篠崎龍夫／脇波久子
佐藤麗子／福原孝彦

市政を大きく

一般質問

Q&A

3月定例会 一般質問者

(質問者13人)

質問順	議員名	質問日
1	前田美智江	3月11日
2	励波 久子	
3	緒方 妙子	
4	篠崎 龍夫	3月13日
5	笹生 典之	
6	田邊 恒生	
7	小国 勇	
8	篠原 幸一	3月14日
9	木村 修平	
10	福原 孝彦	
11	鈴木 憲雄	
12	笹生 猛	
13	篠崎 典之	

前田美智江議員

環境施策への取り組みについて

Q 省エネや地球温暖化対策に効果的であるリース方式によるLED照明を公共施設に導入しないか伺う。

A 各施設の使用状況を調査し、省エネと経費性を考え、最も適した導入方法を検討します。

Q 小型家電に含まれるレアメタルや貴金属などを回収するため、公共施設に回収ボックスを設置しないか伺う。

A 環境イベント時など、ボックス設置等試験的な回収を考えています。

市民の健康を守る「がん対策」の取り組みについて

Q 胃がんは最近になって、ピロリ菌感染が主な原因と判明。このピロリ菌検査を導入し「胃がん」の防止と受診率向上を図らないか伺う。

A 未だ国の「がん検診実施のための指針」に位置づけられていないので、今後、国の動向や医療機関などの意見を伺いながら、見極めていきます。

Q 子宮がん予防の視点での講演会を、市独自で開催し、啓発をしていかないか伺う。

A 市民を対象とした講演会等を検討します。

インシシヤハクビシン等による被害対策について

Q 被害を拡大させないための計画的な方策が必要だが、今後の取り組みについて伺う。

A 有害鳥獣対策協議会など関係機関と協力しながら、電気柵・くくりわな等を増設して捕獲、駆除体制を強化していきます。



励波久子議員

福祉作業所は存続を!!

Q 市は同様の施設が市内に多数設立されていることを休廃止の理由にしているが、他市ではそのような理由で廃止している所はない。民間施設がないのか。

A 各市でもある程度の民間事業所が配置されていると思います。

Q 福祉作業所存続を求める署名が昨年12月に3千623筆市長に提出された。保護者の声を受け止め継続すべきと考えるが市長の考えは。

A 福祉作業所の検討協会の検討結果を受け最終的な判断をします。

Q 来年度当初の待機児童数について伺う。

A 47名となる見込みです。

Q 平成27年に昭和地区に保育園を誘致し、待機児童は解消される見込みなのか伺う。

A 現状の待機児童は解消できる見込みです。

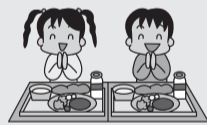
Q 保育ママ事業や保育所送迎ステーション

の実施は、待機児童解消のための暫定的な措置であるべきと考えるがどのような方針なのか。

A 暫定的な措置と考えています。

Q 保育ママ事業は乳児期の子どもが対象で離乳食や給食の提供をすべきと考えるがどうか。

A 原則的にはお弁当持参をお願いしたいと考えていますが、今後検討を進める中で参考にします。



緒方妙子議員

危険な空き家・廃屋対策について

Q 増える空き家の対策として本市独自の条例制定の必要を伺う。

A 平成25年度に検討会議を立ち上げ、条例制定に取り組みします。

Q 条例制定により倒壊の恐れのある長浦駅付近のビルの改善の効果伺う。

A 勧告や命令に従わない者の氏名公表や代執行などを規定する自治体もありますが、本市においても慎重に検討していきます。

Q 空き家条例を検討する中で国の支援制度の対象も考え、利活用に

ついても規定していくか伺う。

A 先進市の取り組みを調査したうえで検討していきます。

障害者就業支援の促進と取り組みについて

Q 優先調達推進法施行にあたり本市の取り組みと計画を伺う。

A 調達できる物品・役務等を把握し、周知と紹介を行い、準備を進めています。

Q 市役所空きスペースに作業所で製作した製品を展示し、販売拡大に協力しないか伺う。



笹生典之議員

働き盛り世代の人口増加を目指すうえでの教育環境のあり方について

Q 「わんぱくクエスト」事業の参加者増員の検討、及び他市へ参加を募集し本事業をもっとPRしないか伺う。

A 本事業に係わるスタッフ等の人数問題と子どもの安全を最大限に考慮し現在の体制が最適だと考えます。同時に本事業を市内の子ども達のための事業とし、今後実施したいと考えており広報媒体の活用により他市へPRしていきます。

公共交通の在り方について

Q 市内の公共交通は、利用者数が少なく、市税投入も多く苦しい。デマンドタクシーの代案で民間活力を利用した改善計画もあるが、袖ヶ浦駅II袖ヶ浦B T II袖ヶ浦公園IIドイツ村II横田II東京湾CC II長浦駅II袖ヶ浦駅の循環方式にし、一乗り200円、20分間隔で、6時から24時まで運行する等の大幅な改革をすることにより、マイカー利用者を大きく減らすようにしたいか伺う。

A 現状の路線バスの運賃をkm当たり360円で考えると、この場合、約3億円の赤字となり実現不可能であります。今後とも事業者とともに、サービスの維持向上と利用促進に向けた取り組みをしていきます。

Q 土曜授業を本市において導入する考えは

ように考えているのか。

A 市では、県人事委員会が定めた基準を参考に決めています。勤務評価は、評価者間の客観性と公平性確保の問題などがあり、中位集中型になっていきます。今後は、能力の評価などに重点を置いた人事制度への移行を進めてまいります。



市職員の給与について

Q 市職員の給与体系には、①人事院勧告自体が民間の実態よりも公務員は高めになっている。②勤務評価を5段階で、全体で標準分布になるようになってきているが、地方公務員の実態は、低い部分が少ない年功序列型になっているなどの問題がある。市は今後どのように考えているのか。

A 教職員の勤務時間問題や社会教育団体への影響、及び児童生徒、教職員の負担等を考慮して慎重に取り組みすべきであると考えます。

Q 子どもや保護者、教職員の悩みを公正に受けとめる「第三者相談機関」の設置を検討しないか伺う。

A 悩みに対して的確に対応することは重要であり、県とも連携し、相談体制を整備しています。市内小中学校でも相談週間の実施、スクール

カウンセラーや心の相談員等、教員以外の人員の配置することにより、相談しやすい体制の整備を強化、加えて市総合教育センターでは教育相談窓口の開設や教育相談員を配置しています。教員の悩みに対しても県主催の教職員悩み相談室等を整備しており、第三者相談機関の設置は現在考えていません。



わんぱくクエスト

田邊恒生議員

平成25年度から27年度の第二期実施計画を踏まえた財政見直しについて

Q この計画では大型の公共事業が目白押しに計画され財政が心配されるうえ、大規模災害、少子高齢化に対応した施策が計画されている。新規の主要施策について伺う。

A 火葬場建設は木更津市と共同による整備について協議を始めます。平成26年度に長浦地区に認知症高齢者グループホーム(9名)及び特別養護老人ホーム(29名)を整備します。また、神納の未利用地を活用して、平成26年度に保育所

Q 健全財政維持の方策について伺う。

A 過去に進めてきた「事務事業の総点検」や「補助金・負担金の見直し」をし予算に逐次反映します。また「使用料・手数料の見直し」や「公共施設のあり方見直し」を計画的に進め強固な経営構造構築に取り組みます。



Q 計画が終了する平成27年度末の試算では財政力指数は単年度で10を下回る事はありません。経常収支比率は90%を超え、公債費比率はピーク時で4%台になるものと見込んでおりますが起債の公債費負担は過度なレベルではありません。

篠原幸一議員

地域の安心・安全の確保について

Q 実践的な防災訓練と機能強化並びに自主防災組織結成を計画的に育成していかないか伺う。

A 今後も地区別防災訓練を実施し、出前講座や広報紙により結成促進に努めます。

Q 自主防災組織を支える人材の育成並びに地域団体との連携について伺う。

A 組織のリーダー研修会を開催して人材育成を行い、防災ボランティア組織等の協力を得て共助意識の醸成を図ります。

Q 避難所となる学校等と連携して地区別防災訓練を実施するほか、地域が自主的に実施する訓練を支援します。

Q 液化天然ガス(LNG)の安定供給について

A 液化天然ガス備蓄を石油貯蔵施設立地対策等交付金の対象となるよう法制化を国に働きかけないか伺う。



訓練風景

Q 地域に応じた無理のない支援策を講じていただき、引き続き助言や指導を行います。

Q 自治会への加入状況や加入促進の取り組み活動について伺う。

A 加入率は低下しているため、加入促進のチラシや広報紙等による啓発活動を行います。

Q 学校等との避難所運営訓練について伺う。

A 今後も交付金の法制化を国に働きかけていきます。

福原孝彦議員

活気ある街づくりの為に人口10万人を目指したまちづくりを推進するべきでは

Q 市税収入の将来見通し、地域別人口予測をどう捉えているのか。

A 20年度から減収が続く、24年度も減収の見通しです。市税収入の本格的な回復は難しいものがあります。地域別人口予測は行っていません。

Q ここ数年各種の値上げがされてきた。特別職の給与引下げについては検討しているのか。

A 率先垂範して身を示す必要があります。経営を担う責任者として可能な限り早く提案したいと考えています。

Q 提案された条例で十分と考えているのか。

A 今回の条例改正では、自然、周辺住民の環境、思い、これが条例として位置づけられています。

Q 区長連名による陳情の重さをどのように考えているのか、施行規則を修正、検討する考えはあるか。

A 陳情も含め要望についてもしっかり検討していただき最終的に判断します。保護者との対話はこれからも続けていきます。

Q 残土条例の陳情は水源保護条例地区を守りたい市民の声では

A 陳情も含め要望についてもしっかり検討していただき最終的に判断します。保護者との対話はこれからも続けていきます。

小国勇議員

これからの農業政策について

Q 本市の農業後継者、また若手育成の取り組みについて伺う。

A 市内の農業後継者で組織する団体が中学校の生徒を対象に農業体験等を指導しています。

Q 今年度の鳥獣駆除の実績、また本市の取り組みについて伺う。

A 有害鳥獣対策協議会を主体として対策を進めると共に、国等の補助事業を活用して農作物被害防止に取り組みます。

Q 市民からの空き家に対する苦情の有無について、また本市の空き家対策の方策を伺う。

A 苦情件数は、22件あり土地及び建物の所有者を調べ改善を依頼しています。今後は先進事例をもとに条例制定に向けて取り組みます。

Q 遊休農地の現状及び本市の遊休農地の再生、また再発防止策について伺う。

A 農用地区に約100ha遊休地があります。今後は国等の補助事業の周知を図り、遊休農地の再生に取り組みます。

Q 本市独自の火葬場建設の検討を進めてきたが、木更津市と共同建設ですめることとなりましたが今後の対応を伺う。

A 共同建設にあたり、事務の形態や建設までのスケジュール、施設の種類の費用の負担割合などを今後両市で協議しながら進めていきます。



平川中学校農業体験

木村修平議員

市民協働について

Q 市長が最重要とする「市民協働」を市民が理解しているのか伺う。

A 認知度は低いと思うが、市民に伝える努力をします。

Q 見守り・防犯など、すでに「協働」している市民を表彰等で評価できないか伺う。

A 市や教育委員会において表彰制度を設けています。

Q 現在の経費は妥当と考えます。

Q 近隣市は月1回発行だが当市も月1回に減らした場合、大きな経費削減になり、比較論で考えればゴミ袋の値上げより市民に理解を得られるのではないか。

A 現時点では月1回にする考えはありません。

Q 広報配達を自治会に有料付託できないか。

A 自治会役員等と意見交換をしていきます。

Q 広報の紙質・配布方法は経費削減できないか伺う。

A 広報の紙質・配布方法は経費削減できないか伺う。

Q 市はこれまで市内の生態系や棲息生物の調査を行ったか伺う。

A 調査はしていません。

Q 豊かな自然環境は市の財産と考える。多くの絶滅危惧種が生息する当市において、残土条例の緩さも含め、自然環境への配慮が不足していないか。

A 近隣市の取り組み等も参考に検討します。



鈴木憲雄議員

財政・産業政策について

Q 本市の財政力指数は年々低下しているが、今後の見直しを伺う。

A 消費税の増収効果で28年度以降に若干改善するものと見込まれます。

Q 地方税収入の落ち込みが厳しいが、これからの取り組みと今後の施策を伺う。

A 企業振興条例を施行し、新規立地や設備投資を促進、また、事務事業総点検を実施して強固な経営構造の構築に取り組んでいきます。

Q 椎の森工業団地の整備計画を伺う。

A 「産業が調和した賑わいと活力のあるまちづくり」の実現を目指して、農業、商工業等の事業者、有識者で策定委員会を設置し、基本的な方向性を体系化します。

Q 県との共同事業であり、25年度に基本設計、26年度に実施設計、27～28年度に造成工事、29年度に分譲開始を予定しています。

Q 「産業振興ビジョン」策定の取り組みについて伺う。

A 「産業が調和した賑わいと活力のあるまちづくり」の実現を目指して、農業、商工業等の事業者、有識者で策定委員会を設置し、基本的な方向性を体系化します。

Q 市はこれまで市内の生態系や棲息生物の調査を行ったか伺う。

A 調査はしていません。

Q 豊かな自然環境は市の財産と考える。多くの絶滅危惧種が生息する当市において、残土条例の緩さも含め、自然環境への配慮が不足していないか。

A 近隣市の取り組み等も参考に検討します。



海側(側)完成イメージ 袖ヶ浦駅

袖ヶ浦駅改修及び周辺整備について

Q 袖ヶ浦駅南北自由通路の利用方法を伺う。

A 南北の交通広場を結ぶもので、市政情報や観光案内板の設置を予定しており、空きスペースの利用も今後さらに協議してまいります。

筐生猛議員

選挙開票事務から意識改革へ

Q 投票率低下の見解について

A 全国的な問題であり、当市といえども、その対策に苦慮しています。投票に来た方を対象に意識調査を考えています。今年度より中学校へ出向き、「出前講座」を実施しました。

Q 知事選挙での開票時間の目標は

A 開票確定時刻の目標を午後10時とし、前回は、25分程度の短縮を図りたいと考えます。

Q そのための具体的な準備は何をしているのか。

Q わが市での開票作業にアルバイトを採用しないか。

A 秘密保持などの安全性が、第一ですので、アルバイトの採用は、現在考えておりません。

Q 開票作業でアルバイト採用することで、職員の仕事(公権力の行使)を見直し、意識改革のきっかけを作らないか。

A 問題意識を持ち、業務改善を図ることは重要です。それには、既成概念を変える意識改革が必要です。職員の提案制度などを導入して職員の意見を反映させていきます。また、組織的な提案も導入し、意識改革の取り組みも行ってまいります。



せんぎょ君

篠崎典之議員

公共工事労働賃金を保証する条例制定を

Q 現在、公共工事の下請け賃金、指定管理業務の委託単価を市は把握していない。公共工事等契約時に末端労働者の適切な報酬や保障確保のために公契約条例を制定しないか。

A 市は、工事管理や施工体制の点検を強化しています。民間の賃金等は、法に基づき、当事者間で合意すべきで、国などの動向を見きわめたいと思います。また、配慮すべき点は、しっかりと確認していきます。

Q 住宅リフォーム助成は、木造耐震補強工事を条件とせず、地域経済活性化策として、市内業者であれば、外壁などのリフォームも対象としないか。

A 耐震改修工事とあわせてリフォームが多く、リフォーム負担軽減が効果的と判断し、単独助成は考えておりません。

Q 空家条例制定について民間どうしの問題にどのよう市が関わる考えか。

A 空家条例制定について民間どうしの問題にどのよう市が関わる考えか。

Q 空家条例制定について民間どうしの問題にどのよう市が関わる考えか。

A 自治会など地域コミュニティの力で協力を願い、今後市民を交えた検討会を立ち上げ、早期に条例化する考えです。

Q 地域経済のための住宅リフォーム助成を

A 地域経済のための住宅リフォーム助成を



議会活動の紹介

議会では、年4回の定例会開催以外に様々な活動を行っています。今回は休会中に開催された常任委員会と、議会改革特別委員会の活動をご紹介します。

開催日時	委員会名	議 件
2月6日(水) 午前10時15分から	議会改革特別委員会	(1) 委員会のスケジュール等について ①これまでの議会改革の取り組みについて ・袖ヶ浦市議会における議会改革の取り組み状況について ・議会改革勉強会について 勉強会の経緯 議会改革項目に関するアンケート ②委員会の進め方について ③行政視察について (2) その他
2月14日(木) 午後3時から	総務企画常任委員会	(1) 所管事務調査 ・袖ヶ浦市自治基本条例について (2) その他
2月18日(月) 午後1時から	文教福祉常任委員会	(1) 所管事務調査 ・介護保険の地域密着型施設の見学について 特別養護老人ホーム和心苑 特別養護老人ホームみどりの丘 ・袖ヶ浦市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について ・袖ヶ浦市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について ・袖ヶ浦市指定地域密着型サービス事業者及び指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定に関する基準を定める条例の制定について ・袖ヶ浦市新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について ・第2期袖ヶ浦市国民健康保険特定健康診査等実施計画(案)について (2) その他
2月21日(木) 午後1時30分から	建設経済常任委員会	(1) 所管事務調査 ・袖ヶ浦市都市公園における移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例(案)について ・袖ヶ浦市都市公園の管理に関する条例の一部改正(案)について ・袖ヶ浦市市道における移動等円滑化のために必要な道路構造の設置に関する基準を定める条例(案)について ・袖ヶ浦市市道の構造の技術的基準を定める条例(案)について ・袖ヶ浦市市道に設ける案内標識及び警戒標識等の寸法を定める条例(案)について ・袖ヶ浦市準用河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例(案)について ・袖ヶ浦市営住宅設置管理条例の一部改正(案)について ・袖ヶ浦市公共下水道の構造及び終末処理場の維持管理の基準を定める条例(案)について ・袖ヶ浦市代宿土地区画整理事業の状況と今後の予定について ・粗大ごみ有料化制度の導入について ・袖ヶ浦市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例の全部改正(案)について (2) その他

開催日時	委員会名	議 件
2月25日(月) 午前10時から	議会改革特別委員会	(1) 前回の会議概要について (2) 議会の現状、課題等について (3) 行政視察について (4) その他
4月5日(金) 午前9時30分から	建設経済常任委員会	(1) 議案第13号 袖ヶ浦市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例の全部を改正する条例の制定について (2) 陳情第1号 袖ヶ浦市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例の全部改正に係る審議について (3) その他
4月5日(金) 午後2時から	総務企画常任委員会	(1) 議案第2号 袖ヶ浦市自治基本条例の制定について (2) その他
4月8日(月) 午前10時から	議会改革特別委員会	(1) 前回の会議概要について (2) 議会のあり方について (3) 行政視察について (4) その他
4月17日(水) 午前8時30分から	建設経済常任委員会	(1) 所管事務調査 ・市原市役所 不法投棄対策課 『土砂等による土地の埋立て、盛土及びたい積行為の規制に関する条例について』 ・木更津市役所 生活環境課 『土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例について』 (2) その他
4月19日(金) 午前10時から	議会改革特別委員会	(1) 前回の会議概要について (2) 議会改革の方向性について (3) その他
4月19日(金) 午後1時30分から	総務企画常任委員会	(1) 議案第2号 袖ヶ浦市自治基本条例の制定について (2) その他
4月23日(火) 午後1時から	文教福祉常任委員会	(1) 所管事務調査 ・袖ヶ浦市福祉作業所等の施設見学について 袖ヶ浦市福祉作業所 障害者支援施設アドバンスながうら アトリエけやき 自立支援センターそらいろ ・障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律について (2) その他



議会改革特別委員会の様子

3 月 定 例 会 議 案 等 議 決 結 果 一 覧

議案番号	件 名 等	議決結果
議案第1号	字の区域及び名称の変更について (主な内容) 袖ヶ浦市代宿土地区画整理事業を完了するに当たり、字の区域及び名称の変更を必要が生じたので、議会の議決を求めるものです。	原案可決 (全員賛成) 欠席した議員 笹生 猛
議案第3号	袖ヶ浦市新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について (主な内容) 新型インフルエンザ等対策特別措置法の規定に基づき、本市の新型インフルエンザ等対策本部に、必要な事項を定めるため、新たに条例を制定しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第4号	袖ヶ浦市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について (主な内容) 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律で、介護保険法の一部が改正され、指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を条例で定めることとされたため、新たに条例を制定しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第5号	袖ヶ浦市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について (主な内容) 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律で、介護保険法の一部が改正され、指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を条例で定めることとされたため、新たに条例を制定しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第6号	袖ヶ浦市指定地域密着型サービス事業者及び指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定に関する基準を定める条例の制定について (主な内容) 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律で、介護保険法の一部が改正され、指定地域密着型老人福祉施設入所者生活介護の施設の入所定員等を条例で定めることとされたため、新たに条例を制定しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第7号	袖ヶ浦市都市公園における移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の制定について (主な内容) 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律で、高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の一部が改正され、移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を条例で定めることとされたため、新たに条例を制定しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第8号	袖ヶ浦市市道における移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例の制定について (主な内容) 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律で、高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の一部が改正され、移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を条例で定めることとされたため、新たに条例を制定しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第9号	袖ヶ浦市市道の構造の技術的基準を定める条例の制定について (主な内容) 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律で、道路法の一部が改正され、道路の構造の技術的基準を条例で定めることとされたため、新たに条例を制定しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第10号	袖ヶ浦市市道に設ける案内標識及び警戒標識等の寸法を定める条例の制定について (主な内容) 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律で、道路法の一部が改正され、市道に設ける案内標識及び警戒標識等の寸法の基準を条例で定めることとされたため、新たに条例を制定しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第11号	袖ヶ浦市準用河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例の制定について (主な内容) 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律で、河川法の一部が改正され、準用河川の管理上必要な構造の技術的基準を条例で定めることとされたため、新たに条例を制定しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第12号	袖ヶ浦市公共下水道の構造及び終末処理場の維持管理の基準を定める条例の制定について (主な内容) 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律で、下水道法の一部が改正され、公共下水道の構造及び終末処理場の維持管理の基準を条例で定めることとされたため、新たに条例を制定しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第14号	袖ヶ浦市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 新型インフルエンザ等対策特別措置法の施行に伴う手当の新設並びに持家に係る住居手当の廃止及び地域手当の減額措置の延長をするため、関係する条例の一部を改正するものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 村田 隆 長谷川 重義 脇谷 久子 篠崎 典之
議案第15号	袖ヶ浦市特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 地方自治法の一部が改正され、議会における会派に交付する「政務調査費」の名称が改められたため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第16号	袖ヶ浦市防災会議条例及び袖ヶ浦市災害対策本部条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 災害対策の強化を図るため、災害対策基本法の一部が改正されたことに伴い、防災会議の所掌事務及び組織の改正並びに引用規定の整理を行うため、関係する条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第17号	袖ヶ浦市障害者介護給付費等支給審査会の委員の定数等を定める条例等の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 障害者自立支援法及び児童福祉法の一部が改正されたことに伴い、引用している法律の題名や条項を整理するため、関係する条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成) 欠席した議員 笹生 猛
議案第18号	袖ヶ浦市廃棄物等の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 粗大ごみの有料化制度を導入すること、及び地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律で、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の一部が改正され、一般廃棄物処理施設に置く技術管理者の資格基準を条例で定めることとされたことに伴い、必要な規定を整備するため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 篠崎 典之 藤夫 龍夫 茂木 芳和 脇谷 久子 笹生 猛 福原 孝徳 篠崎 典之
議案第19号	袖ヶ浦市都市公園の管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律で、都市公園法の一部が改正され、都市公園及び都市公園施設の設置基準を条例で定めることとされたことに伴い、必要な基準を整備するため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第20号	袖ヶ浦市営住宅設置管理条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律で、公営住宅法の一部が改正され、市営住宅及び共同施設の整備基準並びに市営住宅の入居者資格を条例で定めることとされたことに伴い、必要な規定を整備するため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第21号	袖ヶ浦市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 袖ヶ浦駅海側地区及び福玉台桜坂上地区の地区計画の都市計画決定に伴い、当該区域内の建築物に関する制限を定めるため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第22号	市道路線の変更について (主な内容) 市道路線に続く道路が宅地開発事業により築造されたため、当該市道の終点を変更することについて、議会の議決を求めるものです。	原案可決 (全員賛成) 欠席した議員 笹生 猛
議案第23号	市道路線の認定について (主な内容) 内房線袖ヶ浦駅の北口と南口を結ぶ自由通路及び宅地開発事業により築造された道路並びに地区の要望に基づき既存道路を市道路線として認定することについて、議会の議決を求めるものです。	原案可決 (全員賛成) 欠席した議員 笹生 猛
議案第24号	工事施行協定の締結について(内房線袖ヶ浦駅北自由通路及びこれに支障する鉄道施設の建替工事) (主な内容) 内房線袖ヶ浦駅北自由通路及びこれに支障する鉄道施設の建替工事に係る工事施行協定について、議会の議決を求めるものです。	原案可決 (全員賛成)

議案番号	件 名 等	議決結果
議案第25号	平成24年度袖ヶ浦市水道事業会計資本剰余金の処分について (主な内容) 平成24年度袖ヶ浦市水道事業会計で生じた資本剰余金の処分について、地方公営企業法第32条第3項の規定により、議会の議決を求めるものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第26号	平成24年度袖ヶ浦市一般会計補正予算(第4号) (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 224億 228億 △3億 9千451万2千円 2千733万9千円 3千282万7千円	原案可決 (全員賛成)
議案第27号	平成24年度袖ヶ浦市国民健康保険特別会計補正予算(第3号) (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 70億 67億 2億 6千153万5千円 8千175万1千円 7千978万4千円	原案可決 (全員賛成)
議案第28号	平成24年度袖ヶ浦市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 3億 4億 △1億 9千538万7千円 6万5千円 △521万8千円	原案可決 (全員賛成)
議案第29号	平成24年度袖ヶ浦市介護保険特別会計補正予算(第3号) (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 31億 33億 △1億 8千430万8千円 1千349万円 △1億	原案可決 (全員賛成)
議案第30号	平成24年度袖ヶ浦市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号) (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 5億 5億 △2千 3千128万6千円 5千800万円 671万4千円	原案可決 (全員賛成)
議案第31号	平成24年度袖ヶ浦市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号) (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 15億 16億 △1億 2千198万9千円 8千40万4千円 5千841万5千円	原案可決 (全員賛成)
議案第32号	平成24年度袖ヶ浦市水道事業会計補正予算(第2号) (主な内容) 補正後の収益的支出予算額 補正前の収益的支出予算額 17億8千218万円 17億7千647万4千円 予算額の増減 570万6千円 補正後の資本的支出予算額 補正前の資本的支出予算額 9億3千458万7千円 9億9千130万3千円 予算額の増減 △5千671万6千円	原案可決 (全員賛成)
議案第33号	平成25年度袖ヶ浦市一般会計予算 (主な内容) 25年度当初予算 24年度当初予算 増減率 予算額の増減 246億3千万円 223億8千万円 10.1% 22億5千万円	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 脇谷 久子 篠崎 典之
議案第34号	平成25年度袖ヶ浦市国民健康保険特別会計予算 (主な内容) 25年度当初予算 24年度当初予算 増減率 予算額の増減 70億 65億 7.0% 4億 6千100万円 9千800万円 6千300万円	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 脇谷 久子 篠崎 典之
議案第35号	平成25年度袖ヶ浦市後期高齢者医療特別会計予算 (主な内容) 25年度当初予算 24年度当初予算 増減率 予算額の増減 3億 3億 0.5% 200万円 9千600万円 9千400万円	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 脇谷 久子 篠崎 典之
議案第36号	平成25年度袖ヶ浦市介護保険特別会計予算 (主な内容) 25年度当初予算 24年度当初予算 増減率 予算額の増減 34億 32億 5.4% 1億 6千800万円 8千900万円 7千900万円	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 脇谷 久子 篠崎 典之
議案第37号	平成25年度袖ヶ浦市農業集落排水事業特別会計予算 (主な内容) 25年度当初予算 24年度当初予算 増減率 予算額の増減 3億 5億 △29.0% △1億 9千600万円 5千800万円 6千200万円	原案可決 (全員賛成)
議案第38号	平成25年度袖ヶ浦市公共下水道事業特別会計予算 (主な内容) 25年度当初予算 24年度当初予算 増減率 予算額の増減 13億円 16億 △21.6% △3億 5千900万円 5千900万円	原案可決 (全員賛成)
議案第39号	平成25年度袖ヶ浦市水道事業会計予算 (1) 収益的支出 25年度当初予算 24年度当初予算 増減率 予算額の増減 18億 17億 2.10% 3千 770万8千円 7千127万9千円 642万9千円 (2) 資本的支出 25年度当初予算 24年度当初予算 増減率 予算額の増減 7億 9億 △21.2% △2億1千 8千135万3千円 9千203万5千円 68万2千円	原案可決 (全員賛成)
議案第40号	平成24年度袖ヶ浦市一般会計補正予算(第5号) (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 236億 224億 11億 5千302万6千円 9千451万2千円 5千851万4千円	原案可決 (全員賛成)
議案第41号	平成24年度袖ヶ浦市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号) (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 7億 5億 1億 2千810万7千円 3千128万6千円 9千682万1千円	原案可決 (全員賛成)
議案第42号	平成24年度袖ヶ浦市公共下水道事業特別会計補正予算(第4号) (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 17億 15億 2億 6千525万9千円 2千198万9千円 4千327万円	原案可決 (全員賛成)
議案第43号	固定資産評価員の選任について (主な内容) 固定資産評価員鈴木啓二朗氏が、平成25年3月31日をもって退任することに伴い、その後は、市の職員が固定資産評価員の職を兼務することとし、後任に高山栄作氏を選任することについて、議会の同意を求めるものです。	原案同意 (全員賛成)
議案第44号	袖ヶ浦市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 市の職員が固定資産評価員の職を兼務することに伴い、条例中の規定の整理を行うため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
発議案第1号	袖ヶ浦市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 地方自治法の一部改正により、これまで法で定められていた委員の選任方法、在任期間等の事項が条例に委任されたことに伴い、委員会条例において必要な規定を整備するため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
発議案第2号	袖ヶ浦市議政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 地方自治法の一部改正により、政務調査費の名称及び交付目的が改められたこと、交付対象となる経費の範囲を条例で定めることになったこと、また、使途の透明性の確保が求められていることに伴い、条例の規定を整備するため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)

編集後記

今年の冬は雪の降日も多く、寒さが厳しかったように思いましたが、3月に入ってから急に暖かくなり、桜の開花も記録的な早さで迎えました。

2月22日から始まった3月定例会は、常任委員会等で議案の審議が行われました。東日本大震災から2年、発生日刻には本議会を中断して黙祷を行いました。今も多くの苦難を背負う被災地に1日も早い復興と、かけがえない命を失われた多くのの人々とその遺族に対し、改めて深く哀悼の意を表します。

平成25年度一般会計予算では、JR長浦駅、JR袖ヶ浦駅の駅舎整備事業、学校給食センター建設事業、袖ヶ浦駅海側地区画整理事業などの大型事業が多く盛り込まれ、前年度比10.1%増の26億3千万円が上程されました。

予算審査特別委員会でも慎重に審議し、3月26日に可決され閉会となりました。

今後、皆様から大事な市税が適正に使われているか審議して参ります。